

遠藤委員長、永岡大臣に提言を手交



4月21日、遠藤信博教育改革委員会委員長が永岡桂子文部科学大臣兼教育未来創造担当大臣(写真右)を訪問し、

4月5日に発表した提言『価値創造人材の育成に向けた教育トランスフォーメーション(EX)』を手交した。

遠藤委員長は、イノベティブな価値創造と世界への高い価値貢献の継続は、経済安全保障の観点からも必須であり、これに資する教育システムの要件として、新たに「個の主体性を尊重した多様性を育てる教育」、「スペシャリストやメンターによる『育てる教育』

を支える環境整備」、「コンピテンシー教育と、企業が求めるコンピテンシーの主体的な提示」、「大学のオープン化による、社会全体で学びあう環境整備」の四つの必要性を説明した。

永岡大臣は、企業が求める人材像を示すことの重要性や、教育の質向上を目指して質の高い教職員集団を形成するために企業との相互人材交流を推進する意欲を示した。

働き方の多様性で連合と意見交換

4月25日、経済同友会は連合との幹部懇談会を開催した。清水秀行連合事務局長、田代桂子副代表幹事による報告の後、両会幹部は「社会の持続性・包摂性・多様性の実現に向けて」をテーマに、働き方の多様性や若者・子ども・子育てなどについて活発に意見交換をした。

芳野友子連合会長は、「(経済同友会が掲げる)さまざまなセクターとの連

携による共助を一つの要素として包摂ある社会を目指す考え方は、私たちと認識を一つにすることであり、共に社会課題の解決に向けて協力し合う関係が持続されることが重要」と述べた。櫻田謙悟代表幹事(当時)は「人口・労働者の減少という明確な課題がある中で、日本らしい社会をつかっていかなければならず、経営者・労働者が共に考えなければいけない」と述べた。



芳野連合会長(右)と懇談する櫻田代表幹事

No.859 June 2023 経済同友 6

C O N T E N T S

特集

2023年度事業計画 03

CLOSE-UP 提言

経済安全保障・科学技術委員会【提言】
小柴 満信 委員長
したたかに、しなやかに生き抜く
経済安全保障の鍵は
先端技術と技術インテリジェンス 06

国際交流委員会【報告書】
茂木 修 委員長

国際秩序が揺らぐ中
国益と自社の利益を見極め
欧州との協調体制を築く 08

中国PT【報告書】
平井 良典 委員長

中国とのビジネス構築には
リスクとチャンスが混在する
国も企業も「したたか」に 10

イノベーション戦略委員会【提言】
深澤 祐二 委員長

イノベーション創出のための
経営者の意識・行動に絞った
実践的なTipsを整理 12

Doyukai Report

日・アフリカ投資エコシステム共創フォーラム開催
アキンウミ・アデシナアフリカ開発銀行
(AfDB)総裁を迎えて 14

全国44経済同友会共催
第35回全国経済同友会セミナー(長崎大会)
経済人として安全保障にどう向き合うか 18

「アスナビ」説明会
トップアスリートが自己アピール 20

ノミネットメンバー講演会
大きな変革がますます加速する、
東南アジア・インド市場における
テクノロジーイノベーションおよび
スタートアップの実情とその活用方法 22

Column

私の一文字 平子 裕志
「『運』り動かす」 02

私の思い出写真館 長谷川 隆
「リブランディングの決断」 27

新入会員紹介 24
遠藤委員長、永岡大臣に提言を手交
働き方の多様性で連合と意見交換 26